

1. 評価結果概要表

作成日 平成20年11月21日

【評価実施概要】

事業所番号	3890500022		
法人名	株式会社 お茶屋の里		
事業所名	グループホーム上の茶屋		
所在地	新居浜市西の土居町二丁目8番15号 (電話) 0897-35-3339		
管理者	安部 直子		
評価機関名	特定非営利活動法人 JMACS		
所在地	松山市千舟町六丁目1-3チフネビル501		
訪問調査日	平成20年10月11日	評価確定日	平成20年11月21日

【情報提供票より】 (平成20年10月1日事業所記入)

(1) 組織概要					
開設年月日	平成18年11月1日				
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人		
職員数	16 人	常勤	16人, 非常勤 0人, 常勤換算 16.0人		
(2) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)					
家賃(平均月額)	58,000 円	その他の経費(月額)	利用状況により異なる		
敷金	有(円) (無)				
保証金の有無(入居一時金含む)	有(円) (無)	有りの場合償却の有無	有 / 無		
食材料費	朝食	450 円	昼食	450 円	
	夕食	450 円	おやつ	円	
	または1日当たり		1,350 円		
(3) 利用者の概要 (平成20年9月30日現在)					
利用者人数	18 名	男性	5 名	女性	13 名
要介護1	0 名	要介護2	7 名		
要介護3	10 名	要介護4	1 名		
要介護5	0 名	要支援2	0 名		
年齢	平均 87 歳	最低	65 歳	最高	102 歳
(4) 他に事業所として指定等を受けている事業及び加算					
指定	(あり)・なし	指定介護予防認知症対応型共同生活介護			
指定	あり・(なし)	指定認知症対応型通所介護			
届出	あり・(なし)	短期利用共同生活介護			
加算	あり・(なし)	医療連携体制加算			

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

「地域と交流を持ちながら楽しく暮らせるように」と、新しく地域密着型サービスの理念を作成された。管理者は「地域との交流の中で、利用者が社会で暮らす意識を持っていただきたい」と話しておられた。
 管理者は、家庭的なグループホームを目指しておられ、時には、職員が娘・嫁になり接されたり、利用者の方から裁縫を教えてもらうこともある。
 包括支援センターの提案で、管理者は市内老人会で認知症についての講演をされた。事業所では、ご本人の馴染みの店での買い物や、散髪等ができるように支援されている。
 月1回は、「手作りクッキングの日」週1回、「手作りおやつの日」を設け、手作りを楽しませている。調査訪問時、職員は、利用者と一緒にホットケーキを焼いておられた。

【質向上への取組状況】

前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
・ 前回の評価結果を受けて、地域との交流を積極的にすすめられた。
今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
・ 自己評価は、スタッフ会で項目に沿って話し合い、管理者がまとめられた。職員からは、利用者に対する声かけ等、行事が重なり職員主導で進めがちになったことを反省する声も聞かれた。
運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
・ 会議の参加者の希望もあり、市内の他のグループホームを見学に行かれた。又、逆に受け入れもされている。地域代表の方から「入居・退居の基準について教えてほしい」という希望に、事業所側から説明をされた。
家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
・ ご家族来訪時には、日頃の暮らしぶりや、薬のこと・受診時の様子等もお知らせしている。毎月のホーム便りでは、写真入で「うちのくらし」やお出かけの様子をお伝えしている。又、利用者個々に職員からの手書きのコメントも添えられている。
日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
・ 地域の行事には積極的に参加し、ボランティア等の受け入れもされている。校区の市民運動会の際には、利用者は、パン食い競争等にも参加された。又、文化祭時には、利用者手作りの写真立てを出品された。

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 グループホーム 上の茶屋

(ユニット名) 菖 蒲

記入者(管理者)
氏 名 安部 直子

評価完了日 平成 20年 9月 27日

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			これまでの理念を見直し、地域の中で安心して暮らし続けていくことを支えていけるような理念を職員全体で考えてつくりあげた。		
			(外部評価)		
			「地域と交流を持ちながら楽しく暮らせるように」と、新しく地域密着型サービスの理念を作成された。管理者は「地域との交流の中で、利用者が社会で暮らす意識を持っていただきたい」と話しておられた。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			毎日ミーティングで唱和して、実践に向けて取り組んでいる。		
			(外部評価)		
			事業所の理念を、毎朝、職員で唱和されている。月1回のスタッフ会等で話し合われることもある。		
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	(自己評価)		
			家族や見学の方々には説明したりしているが地域の集まりなどでは、まだ説明まではいたってない。		ホーム便り、パンフレット等を配って見てもらってはいるがなおも理念について説明し、理解してもらえるように取り組みたい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
4		隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) 日常的な散歩に出かけ、近所の人たちとあいさつを交したり、お花をいただいたりしている。 となりのお寺では毎年、お花まつりに招待してもらっている。		
5	3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) 地区の自治会長さんとの交流もあり運動会や文化祭では、バザー券ももってきていただき、参加させてもらっている。		敬老会などにはなかなか参加しきれないので、年に何回かでも参加できるように支援していきたい。
			(外部評価) 地域の行事には積極的に参加し、ボランティア等の受け入れもされている。校区の市民運動会の際には、利用者は、パン食い競争等にも参加された。又、文化祭時には、利用者手作りの写真立てを出品された。		さらに今後、事業所では、老人会への参加等もすすめていきたいと考えておられた。
6		事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価) 積極的にまだ働きかけていないが地域の方たちにより見学の依頼がありその時に少し話させてもらっている。		運営推進会議などで学習会などを開いたり地域の方からの相談などに対応できるようにしたい。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
7	4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) サービス評価の意義や目的をお職員に伝え、自己評価を取り組むようにしている。 外部評価の結果も報告し、改善に取り組むようにしている。		
			(外部評価) 自己評価は、スタッフ会で項目に沿って話し合い、管理者がまとめられた。職員からは、利用者に対する声かけ等、行事が重なり職員主導で進めがちになったことを反省する声も聞かれた。前回の評価結果を受けて、地域との交流を積極的にすすめられた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	<p>運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	(自己評価)		
			<p>運営推進会議では外部評価の結果の報告はしているが話し合いまではできてないので、議題としてとりあげ意見・要望なども出してもらえるようにしていきたい。</p>		外部評価での結果をふまえ運営推進会議で話しあったり意見を出してもらっている。
			(外部評価)		
			<p>会議の参加者の希望もあり、市内の他のグループホームを見学に行かれた。又、逆に受け入れもされている。地域代表の方から「入居・退居の基準について教えてほしい」という希望に、事業所側から説明をされた。</p>		いろいろな立場の方に出席いただけるこの会議を、事業所のさらなるケアサービスの質向上のための話し合いの場とできるよう、活発な意見交換を行えるような会議のすすめ方等の工夫を重ねていかれることが期待される。
9	6	<p>市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	(自己評価)		
			<p>包括支援センターとの関わりは、相談員の受け入れなどからも徐々に携わりをもてるようになってきている。</p>		
			(外部評価)		
			<p>事業所は、今年度より相談員を受け入れておられ、管理者は、市主催の相談員交流会にも出席されている。包括支援センターの提案で、管理者は市内老人会で認知症についての講演をされた。</p>		
10		<p>権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している</p>	(自己評価)		
			<p>機会があれば研修に参加するようにし、他の事業所からも話しを聞いている。</p>		
11		<p>虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過されることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	(自己評価)		
			<p>ミーティングなどでも折にふれ話をしているが法律もで学習するには至っていない。</p>		地域包括支援センターで詳しく研修などしてもらえるようなので、今後参加して勉強していきたいと思っている。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 契約時は、利用者や家族と時間をとってないに説明している。 事業所のケアについてまた退居の件についても説明している。		
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 介護相談員に月に一度きってもらい利用者の相談をきいてもらっている。 その後報告をもらい反映させていくようにしている。		
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	(自己評価) 家族がこられた時は日々のくらしぶりを報告し、特に受診については前後で報告している。又、月に一度写真入りのお便りを送付し個々にあわせた報告をしている。		
			(外部評価) ご家族来訪時には、日頃の暮らしぶりや、薬のこと・受診時の様子等もお知らせしている。毎月のホーム便りでは、写真入で「うちのくらし」やお出かけ時の様子をお伝えしている。又、利用者個々に職員からの手書きのコメントも添えられている。		
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 意見箱をおいているがあまり利用されていない。 面会時に、何でも話してもらえるような雰囲気をつくり、信頼関係をつくっている。		意見箱以外に気楽に意見をいえる機会を設けるようにしていきたい。
			(外部評価) 家族会は、年2回、行事時に開催されている。ご家族より「何かあった際には、すぐ連絡してほしい」との希望もあり、実行されている。		管理者は、年4回、家族会を開催することを検討されており、ご家族との信頼関係をさらに深め、希望や要望を聞き取れるような機会を増やしていきたいと考えておられた。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) 日頃より職員の話しに耳を傾け、その意見を上にもってくるようにしている。 その都度個人的に話しを聞いたりしている。		
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価) 勤務シフトは、日中も一人一人のニーズに対応できるように職員を確保しており、管理者はなるべくシフトに入らないようにし、日中、夜間とも状態の変化に対応できるようにしている。		
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価) 利用者にとって職員は顔なじみの関係でいられるように努めている。 異動は最小限に抑えるように配慮している。		
			(外部評価) 新人職員は、担当職員や先輩職員にケアや業務を習うようにされている。		
5. 人材の育成と支援					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) 事業所以外での研修にもなるべく多くの職員が受講できるようにしている。 その報告も毎月の全体会で共有するように努めている。		
			(外部評価) 事業所では、県GH協議会主催の研修等には、全職員が積極的に参加できるよう計画されている。職員は、リハビリの研修を受講し、日常生活の中でのリハビリの重要性を認識され、利用者が持てる力をできるだけ使って生活できるよう取り組まれている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)		
			グループホーム連絡協議会に入っており、その研修には参加するようにしている。 また管理者は市内、東予地区内での交流会があり、それに参加し、質の向上に努めている。		
			(外部評価)		
			市内の「グループホーム管理者交流会」に参加されている。職員は、研修会参加時に他施設の職員の方と顔見知りになり、事業所間で交流が始まっている。		
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)		
			職員のストレスを軽減するための場所以確保され今後、休憩などとれるようにしていきたい。 管理者は職員の話しを十分に聞くように努めている。		
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価)		
			運営者もなるべく現場にきて、管理者や職員の話しをきくようにはしている。 現場の資格取得には支援している。		
安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
			利用までにはご本人に会い生活状態など把握するようにし、安心して入所してもらえるよう関係づくりに努めている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) 初めて相談にこられた時から家族さんの困っていること心配なことをよく聞くようにし、どのような対応ができるか、受けとめられるよう努力している。		
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) 本人やご家族から相談をうけた時には状況を確認し、当ホームでの生活が難しければ他の施設、他のサービスの利用などに向けた対応に努めている。		
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気になんげに徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価) 本人や家族に見学してもらい一日または一泊体験などで徐々になじんでいってもらえるように努めている。 (外部評価) 利用者が事業所での生活に慣れるまでは、ご家族の頻繁な来訪等、協力をお願いされている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価) 職員は利用者を人生の先輩であるという考えを常にもつようにしているが時折、介護しているという意識が強くなる事がある。 (外部評価) 管理者は、家庭的なグループホームを目指しておられ、時には、職員が娘・嫁になり接されたり、利用者の方から裁縫を覚えてもらうこともある。		毎朝のミーティングや全体会でくり返し話をしていくように努めたい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 家族さんとも来所のたびに話したりして信頼関係を築くようにし、家族さん思いも理解するよう努めている。		
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) 行事などの時には家族さんにも声をかけ一緒に楽しんでもらえるようにしている。 外出や外食、通院などいける時にはお願いして行ってもらっている。		
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	(自己評価) 馴染みの関係がとぎれないように、行きつけの病院、理美容院、カラオケなどに行ったりして関係がとぎれないようにしている。		
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 利用者同志の関係に配慮し、トラブルのないようにし、一人一人が孤立することのないように支援している。		
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) ご家族の方から、相談があれば話をききできることは支援しているが、こちらからは積極的に取り組んではない。 年賀状程度は出している。		それぞれのご家族の状況も異なるのでその方に応じた支援をしていきたい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1.一人ひとりの把握					
33	14	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価)		
			日頃の生活の中で言葉や表情から思いを察しなるべく希望にそえるようにしているが、まだまだそえられないこともある。		職員全体が一人一人の思いを把握できるように努めていきたい。
			(外部評価)		
			毎朝のミーティング・申し送り等、職員個々が日々の利用者の生活について気付いたこと等を話し合い、又、利用者個々の担当者は、気付きを日々記録されている。		事業所では、記録のあり方について、より見やすい記録となるよう、見直していきたいと考えておられる。さらに「利用者一人ひとりの把握」に努め、個々の思いを大切にされた支援を目指していかれてほしい。
34		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価)		
			入所時、本人やご家族より今までの生活歴、くらし方などをききとり、日々の生活の中で会話などから、どういう暮らしぶりだったのか把握できるように努めている。		
35		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	(自己評価)		
			一人一人の一日の流れ、生活状況によりその人の現状を把握するよう努めている。		
2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
36	15	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映した介護計画を作成している	(自己評価)		
			ご家族とも来所のたび話し合い必要な時は医師とも相談し計画を作っている。		遠くにいらっしゃるご家族やあまりこられないご家族など、なかには、なかなか話ができないご家族もいらっしゃるが、電話や郵便などで連絡をとるようにしていきたい。
			(外部評価)		
			ご家族の意見や職員の日々の気付きを取り入れながら、職員で話し合い、介護計画を立てておられる。		管理者・職員で介護計画についての研修に参加し、学ばれた。今後、計画内容の評価等、書式類の検討を重ね、介護計画の内容等の質を高めていきたいと考えておられた。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)		
			介護計画の期間に応じて見直しをおこない状況がかわれば話し合い、新たに計画を作成するようにしている。		
			(外部評価)		
			介護計画は、3ヶ月毎に見直すようになっている。状態変化時には、その都度話し合いを行うようになっている。		
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)		
			毎日、個別の生活記録に日々の様子ケア、結果、気づきなどを記入して、毎日のミーティングでも報告し、日誌、回覧などの情報の共有をするように努めている。		記録の仕方や、日誌の書き方など、今一度、検討してみようと考えている。
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)		
			利用者が行きたい所、マッサージや散髪、買い物など、その時々要望に応じた対応をしている。		
			(外部評価)		
			事業所では、ご本人の馴染みの店での買い物や、散髪等ができるように支援されている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価) 地域の人達の慰問を受けたり、中学生や専門学生の実習生を受けいれたりしている。		
41		他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価) 同じ施設内で他のケアマネージャやサービス事業所と話しあい他のサービスを利用したりしている。		
42		地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価) 運営推進会議には地域包括支援センターより参加してくれていて相談等もしている。		
43	18	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価) 本人及び家族から希望を聞いて、その医療機関へ受診している。		
			(外部評価) 希望するかかりつけ医を受診できるよう支援されている。2週間に1度は、協力医が往診に来てくれるようになっている。		
44		認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価) ホームのかかりつけの病院に専門の医師もあり、相談したり診断、治療もすぐ受けられるようにしている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) ホームに看護職員はいないが併設している事業所の看護職員には日頃から相談したり訪問したりしてもらっている。		
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 日頃より病院のソーシャルワーカーと連携をとり、情報交換している。		
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) 重度化した場合の話しを入居の時や状態が変化した時など家族、本人と話をしている。かかりつけの医師とも相談している。 (外部評価) 医療行為が必要となった時には、原則として退居となることをご家族に説明されている。利用者の状態変化時等には、ご家族・医師を交えて話し合い、場合によっては、事業所で他施設を紹介し、手続きを行ってられる。		今後、管理者は、重度化、看取り時の支援について、法人・ご家族・職員で話し合っていきたいと考えておられた。ご本人やご家族の希望や思い等も探りながら、重度化・終末期の支援について話し合われてみてほしい。
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) 変化がある場合、家族や医師と相談し事業所のできる見極めをし今後の変化についても話し合っている。		
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) 入院されたり、他の事業所に移られる際には、家族、本人とも十分話し合い住み替えによるダメージを防ぐよう努めている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</p>					
<p>1. その人らしい暮らしの支援</p>					
<p>(1) 一人ひとりの尊重</p>					
50	20	<p>プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>(自己評価)</p> <p>一人一人のプライドやプライバシーを尊重し、言葉かけに気をつけているが時々介護者サイドで声かけをしている事もある。</p>		
<p>(外部評価)</p>					
<p>排泄介助時等の言葉や対応等、ご本人、又、周囲の方々に配慮が必要な場面もある。</p> <p>職員は、利用者が排せつや行動等、失敗があった時にも、さりげなくカバーできるような配慮が必要と感じておられた。利用者個々が安心して心地よく暮らしていけるようなかわり方について、この機会に話し合ってみてほしい。</p>					
51		<p>利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>おやつの時など飲み物、食べ物などを本人の希望を聞くようにしたり、服を選んだりする時も選んでもらったりしている。</p>		
52	21	<p>日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>(自己評価)</p> <p>一人一人のペースを大切にその人の希望にそって支援していくように努めているが、行事等があると、つい、そちら優先になってしまうことがある。</p>		<p>行事等も本人の希望や体調も考え一人一人のペースを大切にしよう支援していきたい。</p>
<p>(外部評価)</p>					
<p>昼食時、ご本人のペースでゆっくりと時間をかけて食べられる方がうかがえた。職員は、時々、声かけしながらゆったりと見守っておられた。ご本人の希望により、居室で食事されることもある。</p>					

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) 理美容院は、行きつけのある人はそこへ行ってんもらっている。ホームで美容師の資格者がいるので、その人にしてもらったりしているが本人が望むような髪形にしてもらっている。		
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 畑で野菜も作っているのので、一緒に収穫したり、豆などすじをとってんもらったり、おいもの皮をむいたりしてもらい、準備や片付け等も、できる範囲でしてもらっている。 (外部評価) 配食サービスを利用されており、毎食調理されたものが届くようになってきている。月1回は、「手作りクッキングの日」週1回、「手作りおやつの日」を設け、手作りを楽しまれている。調査訪問時、職員は、利用者と一緒にホットケーキを焼いておられた。		管理者は、今後「手作りクッキング」の回数を増やし、四季折々の食事を楽しみたいと考えておられた。又、ご飯は事業所で炊いておられ、「食事を作る時の匂い」の大切さも感じておられた。
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) たまにビールを飲む方がいらっしゃり、飲める人と一緒に飲んでもらったり外食の時にビールも飲んでもらっている。		おやつ等もなかなか希望にそえないこともあるが、たまに外でおやつを食べにいくこともある。今後もっととり入れていきたい。
56		気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) 一人一人の排泄のパターンを把握し、少しでも紙オムツ、パットなど減らせるように、そして紙パンツから、布パンツへ移行できるように支援している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価)		
			毎日入浴できる体制にしているが、一人一人の体調にあわせて、ご本人の希望にあわせて支援している。		
			(外部評価)		
			職員は、利用者に毎日入浴の声かけをされている。入浴介助時には、ご本人とゆっくりかかわるようにされており、利用者の中には、おしゃべりを楽しみながら入浴される方もいる。		
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			その人の体調や今までのくらしぶりなどから昼間でも横になったり、朝もゆっくりねてもらったり、その人のペースにあわせている。		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			一人一人のできることに、得意なことなどを張り合いをもったり楽しみながらしてもらえるように支援している。		
			(外部評価)		
			家事や趣味の編み物・読書・畑の世話等、ご本人の力量に応じてできるよう支援されている。近くにある法人デイサービスの休日には、施設内にあるマッサージ機やホットパック・平行棒等を利用されている。		
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			一人一人の状態により、希望に応じて所持したり、使えるように支援している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	<p>日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している</p>	(自己評価)		
			<p>一人一人のその日希望があればそれにそえるよう支援している。(買い物・散歩・ドライブなど)</p>		
			(外部評価)		
			<p>月に1～2回は、外食や花見等に出かけておられる。又、希望により喫茶店に出かける方もおられる。日々の散歩時には、近くのお寺にお参りされており、花祭り等に招待いただいている。</p>		
62		<p>普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している</p>	(自己評価)		
			<p>行ってみたいといわれる所は、天候や体調をみはからってできるだけ行けるように支援している。</p>		
63		<p>電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている</p>	(自己評価)		
			<p>できる状況にしている。 電話もかけたり、かかってきたらかわって話をしてもらっている。 手紙を書いて、家族や親戚とやりとりをしている方もいらっしゃる。</p>		
64		<p>家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している</p>	(自己評価)		
			<p>入所時にも家族や本人にも説明しており、いつでも来てもらえるようにしており、お茶やおやつを一緒に食べてもらったり自宅でゆっくり話をしてもらったりしている。</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価) 日々ミーティングでも話しており職員は理解して、身体拘束をしないケアに取り組んでいる。		
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) 玄関には鍵をかけておらず、音や光でわかるようにし、自由に出入りができるようにしている。 (外部評価) 玄関前に音や光を感知するセンサーをつけている。日中、玄関・ベランダ出入口は施錠しておらず、職員の見守りで鍵をかけないケアに取り組まれている。		
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価) 職員はフロアも見守りしやすいところにおいて利用者の所在や様子が把握できるようにしている。		
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価) 利用者の状態に応じて管理、保管している。		
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) 転倒など事故の時は報告書を書き、職員で検討し、事故防止に取り組んでいる。		窒息、誤嚥など専門知識なども今後勉強をしていきたい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) おりにふれ職員には話をしているが定期的に訓練は行えていない。		全体会などでも実施訓練を定期的に行っていきたい。
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) 地域の防災訓練に参加したり、地域の自治会とは連携がとれるように働きかけている。 (外部評価) 校区の防災訓練には、利用者・職員で参加された。いざという時には、自治会長に連絡すると、地元消防団に連絡してくれるようになっている。		夜間を想定した避難訓練も実施していきたい。 さらに、夜間を想定した訓練等もすすめていきたいと考えておられた。又、地元消防団に事業所のことを知っていただけるような取り組みも、すすめていかれてほしい。
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている	(自己評価) 家族にはホームでの暮らしの中で起こりうるリスクについて説明しており抑圧感のないように支援している。		
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) 一人一人の食事、排泄、水分量などの記録をつけており、体調の変化を早く見極め情報は職員全体が共有できるようにしている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 服薬の支援はしており用法、用量についても理解している。 副作用についてはまだ不十分である。		薬についても今後全員が理解できるようにしていきたい。
75		便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 職員は利用者それぞれの体調も把握し、便秘にならないよう飲食物の工夫や身体を動かすよう取りくんでいる。		
76		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 食後口腔ケアができるよう支援しているが、その状況により、できない時もある。		できない時はうがいだけでもしてもらったり、お茶だけでも飲んでもらえるように支援していきたい。
77	28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 食事量、水分量も記録をし、一日を通じて確保できるよう支援している。 (外部評価) 昼食時には、冷たいお茶や熱いお茶を飲まれる方がおられ、職員はおかわりもすすめておられた。		
78		感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	(自己評価) インフルエンザは毎年全員予防接種している。その他、感染症についてはその都度勉強をし、感染予防に努めている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		<p>食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>ふきん、調理用具は毎食後消毒している。 食材も日時を書いたり、お茶もわかした日時を書いて、安全の食材の管理に努めている。</p>		
<p>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</p> <p>(1)居心地のよい環境づくり</p>					
80		<p>安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>玄関まわりに花を植えたり、めだかやカメを飼ったり、イスをおいたりして親しみやすく、出入りできるよう努めている。</p>		
81	29	<p>居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>玄関のセンサーの光もまわりをかざりつけあまり不快感を与えないように工夫している。 フロアも季節感をとり入れるようにしている。</p> <p>(外部評価)</p> <p>居間には、日常の写真や手作りの装飾品等が飾られている。ウッドデッキには自由に出入りでき、庭の草花等を眺めながら過ごせるよう、椅子も置かれている。</p>		
82		<p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>玄関前やエントランス、テラスなど、イスをおいて、歩いている途中にすわれたり、エントランスで話をしたり思い思いに過ごせるように努めている。</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			利用者それぞれ馴染みのものを置いたり、好みのものを飾ったりするようにしている。		
			(外部評価)		
		居室には、ご本人、ご家族の写真や趣味の道具・ダンス・机・位牌等が持ち込まれ、ご本人の生活習慣を大切にされている。			
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気よどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			毎朝空気の入換えをし、居室、フロアの温度もこまめに調節するようにしている。		
(2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			フロアは車椅子も通れるようにスペースを広くとるようにし、壁には手すりをつけるようにしている。		
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			自分の部屋のトイレがかれるようにし混乱のないようにしている。		
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			建物の横に畑があり皆で収穫したり、テラスはスムーズに出られるようにしている。		

. サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) ③利用者の1/3くらいの	1 ほぼ全ての利用者の 2 利用者の2/3くらいの 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんど掴んでいない 具体的に思いを伝える人は少なく、表情などから察知しても、本当の思いをつかんでいるかどうか。
89	利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ①毎日ある	1 ほぼ全ての利用者が 2 数日に1回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない 食事や間食も一緒にしてあり、ゆったり過ごす時間が毎日ある。
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ②利用者の2/3くらいが	1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない 一人一人のペースを大事にしようと心がけている。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) ②利用者の2/3くらいが	1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない 一人一人のペースにあわせた声かけ、誘導など工夫している。
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ③利用者の1/3くらいが	1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない 行きたい所へ行けるように努めている。
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている (自己評価) ②利用者の2/3くらいが	1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない 二週間に一度かかりつけの医師の往診もあり健康管理に気をつけている。
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (自己評価) ②利用者の2/3くらいが	1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない 利用者は少なからず不安はあると思うが、状況に応じて対応できるよう努めている。
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (自己評価) ②家族の2/3くらいと	1 ほぼ全ての家族と 2 家族の2/3くらいと 3 家族の1/3くらいと 4 ほとんどできていない 面会のおりには、日頃の利用者の様子など話し、家族からも相談を受けたりし信頼関係を築く努力をしている。
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) ③たまに	1 ほぼ毎日のように 2 数日に1回程度 3 たまに 4 ほとんどない 地域の人達が、定期的に慰問にきてくれたり、併設のマンションの人やグループホームの人たちも訪ねて来ている。

項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (自己評価) ② 1 大いに増えている ② 2 少しずつ増えている 3 あまり増えていない 4 全くいない	地域も人たちとも少しずつ顔馴染みになってきている。
98	職員は、生き生きと働けている (自己評価) ② 1 ほぼ全ての職員が ② 2 職員の2/3くらいが 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない	行事などの時も勧んで残って準備をしてくれたりそれぞれ役割を決めて分担してくれている。笑顔もよくみられる。
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う (自己評価) ② 1 ほぼ全ての利用者が ② 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	穏やかな表情で過ごされていると思うが時々、不満を利用者同志で話していることもある。
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う (自己評価) ③ 1 ほぼ全ての家族等が 2 家族等の2/3くらいが ③ 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない	面会時に話、表情などからおおむね満足しているにはと感じられるが、真意は掴みきれない。

【特に力を入れている点・アピールしたい点】
 (この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

・利用者本位のサービスをしていきたい。
 ・笑顔で穏やかな暮らしを続けられるように支援していきたい。
 ・季節感を肌で感じてもらえるよう、その時期の花や食べ物を食べられるように支援したい。
 (外出や畑での収穫の物を食べる)
 ・利用者、職員みんなが仲良く家族のようにすごせるよう支援していきたい。